

KANDEN REPORT

トピックス

関電ガス27万件突破！

～さらなる挑戦に向けて～

グループ会社紹介【ケイ・オプティコム】

FTTHサービス「eo光」を中心とした 暮らしを支えるサービスの提供と、 新領域への挑戦



エネルギー分野における 日本のリーディングカンパニーを目指して 「power with heart」の想いで、全力で取り組んでまいります

高浜発電所3、4号機の運転再開、電気料金の値下げ、「関電ガス」の販売などに、グループ一丸となって着実に取り組むことで、平成29年度第2四半期個別決算は3年連続の黒字となり、中間配当を実施することができました。



取締役会長 **八木 誠**

取締役社長 **岩根 茂樹**

株主のみなさまには、常日頃、格別のご高配を賜わり、厚く御礼を申し上げます。

第2四半期は増収減益 中間配当は15円といたしました

平成29年度第2四半期決算の連結収支につきまして、売上高（営業収益）は1兆5,485億円、経常利益は1,578億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,152億円となりました。（詳細は6頁に掲載）

当年度の中間配当につきましては、最近の経営環境を総合的に勘案の上、1株当たり15円といたしました。

8月1日から電気料金を 値下げいたしました

高浜発電所3、4号機の運転再開による火力燃料費などの削減分と、経営効率化の深掘りの成果などにより、8月1日から、関西のすべてのお客さまの電気料金を、平均で4.29%値下げいたしました。

大飯発電所3、4号機の本格運転実現後には、さらに値下げを実施し、価格とサービスの両面で、引き続きお客さまから信頼され、お選びいただけるよう、全力を尽くしてまいります。

「関電ガス」のお申し込みが 27万件を突破しました

本年4月からガスの小売全面自由化が開始し、「関電ガス」について、10月末時点で、初年度の販売目標を上回る約27万件のお客さまにお選びいただきました。

また、さらなるガス販売拡大を見据え、堺港発電所に新たに設置した熱量調整設備を稼働させることで、ガス供給能力の強化も図っています。

今後とも、電気だけでなく、ガスもセットでお届けする総合エネルギー事業者として、お客さまに最適なエネルギーをお選びいただけるよう取り組んでまいります。

新たな成長に向けた取組みを 加速しています

新たな成長の柱の確立に向け、米国ペンシルベニア州の天然ガス火力発電事業や、アイルランド共和国の風力発電事業への参画など、国際事業にも積極的に取り組んでいます。また、情報通信事業では、FTTHサービス「eo光」の着実な進展に加えて、携帯電話サービス「mineo（マイネオ）」の加入件数を確実に伸ばしています。

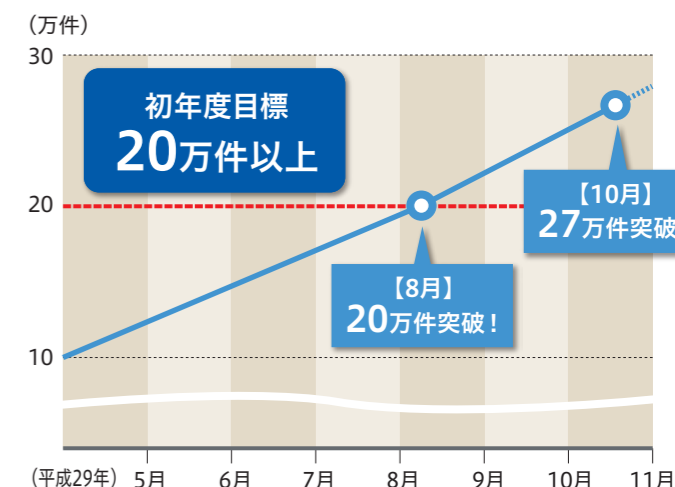
引き続き、こうした取組みなどにより、グループ全体のトップライン向上に努めてまいります。

「中期経営計画」の実現に向けた取組み をグループ一丸となって推進します

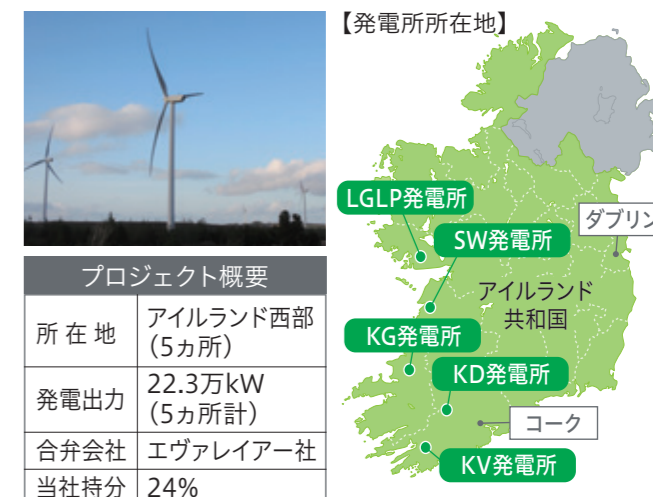
エネルギー分野の競争が激化するなか、当社グループは、本年4月に策定した「中期経営計画達成に向けた重点取組み（2017）」をグループ一丸となって強力に推進し、みなさまから信頼され、選ばれて成長し、エネルギー分野における日本のリーディングカンパニーとなることができるよう「power with heart」の想いで、全力で取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

関電ガスお申し込み件数の推移



アイルランド共和国風力発電事業



当社にとって初めての欧州での発電事業、かつ海外で初の再生可能エネルギー事業（風力発電事業）となります。

「中期経営計画達成に向けた 重点取組み（2017）」の概要

【計画達成の前提】：安全最優先の全う

- (1) お客さまにお選びいただくための取組み～トップラインの向上
- (2) コスト構造改革の加速・深掘り
- (3) 安全を最優先にした原子力再稼働と安全・安定運転
- (4) 将来の成長に向けた経営基盤の整備
- (5) 「働き方」改革と健康経営の一体的推進

関電ガス 27万件突破！～さらなる挑戦に向けて～

当社は、ガス小売全面自由化初年度（平成29年度）の関電ガス販売目標を「20万件以上」と設定していましたが、10月末時点で27万件を超えるお客さまにお選びいただきました。今回は、関電ガスの魅力である「おトク」と「安心・安全」について、そこで取り組む社員の声とともに、ご紹介いたします。

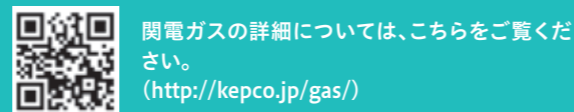
メリットを感じていただける料金メニューの設定

ガスの使用量にかかわらず大阪ガスの「一般料金」「エコジョーズ料金」「もっと割料金」よりもお得になる「なっくプラン」に加え、飲食店や工場など法人のお客さま向けに、年間のガス使用量に応じてお選びいただける「なっくプランM」、「なっくプランL」を設定しました。



ガスセット割引の設定

当社の電気と「関電ガス」をセットでお選びいただいたお客さまには、毎月のガス料金から「電気セット割引」として3%割引していましたが、8月1日からはこれに加え、「関電ガス」と電気料金メニュー「eおとくプラン」または「eスマート10」をセットでご契約いただくと、毎月の電気料金から「ガスセット割引」として2%割引させていただくこととしました。



社員インタビュー



お客さま本部
リビング営業部門
リビング営業計画グループ
石崎 真央

お客さまと向き合い 「関電ガス」の魅力向上を

私は現在、家庭分野のお客さまに対する、「関電ガス」の販売拡大に向けた企画立案業務を担当しています。お客さまに「関電ガス」を選んでい

ただくに当たり、私は、お客さまとしっかり向き合い、お客さまが抱えるニーズへの対応とご不安の解消が重要であると考えています。そうした想いの実現に向けて、日々、営業スタッフやコールセンタースタッフとのコミュニケーションを図り、お客さまのご要望などを念頭においた対応を実践しています。

今後は、一層の「関電ガス」の魅力向上、お客さまの満足度向上に向けたサービスの企画・開発にも挑戦したいと考えています。



お客さま本部
ガス営業部門
ガス営業グループ
中本 裕也

「関電ガス」の 安心・安全の基盤をサポート

お客さまにガスを安全にご使用いただくための注意事項をお知らせする危険発生防止周知や、4年に一度の消費機器調査などのガス保安業務

を担当しています。

今年4月から本業務を行っています。今年4月から本業務を行っていますが、お知らせや調査の内容は、お客さまがご利用されるガス機器の種類やご使用状況などにより異なることから、お客さま一人ひとりに寄り添った丁寧な保安業務を心がけ、安心・安全の向上に繋がりたいと思います。また、ガス機器の故障などでお困りのお客さまに、関電ガスサポートショップと連携・協力し、修理・買替えなど適切な提案を実施していきます。



火力事業本部
堺港発電所
保修課
上田 拓央

安全最優先で安定供給を

熱量調整設備の新設工事を進めていく中で私が最も重点を置いたことは、安全最優先です。

本工事は社内外問わず多くの方々に関わり、また日々刻々と現場状況が

変わるため、工事関係者の情報共有が重要でした。協力会社をはじめとした関係者と安全作業について様々な協議を重ね、コミュニケーションを密にして一丸となって取り組みました。その結果、無事故・無災害で工事を完遂することができました。本工事を通じ、競争時代に挑む当社の取組みに貢献することができたことを誇りに感じています。今後は使命感を持って当該設備の確実なメンテナンス業務を実施することを通じて、お客さまへお届けする関電ガスの安定供給に努めます。

安心・安全の体制整備・販売の強化

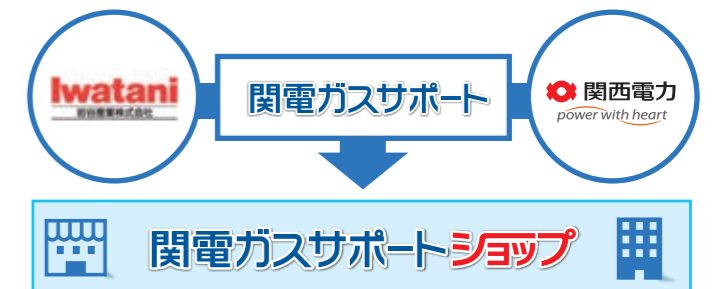
「関電ガスサポート株式会社」において、関電ガスの販売、保安業務、機器修理・買替え提案などを実施する「関電ガスサポートショップ」の体制整備を進めました。また、「関電ガスサポート株式会社」をはじめ、多くのお客さまと接点を持つ多様な企業・団体との販売に関するアライアンスを推進^{※1}し、ガス販売拡大に取り組んでいます。

※1：平成29年7月28日時点で計45の企業や団体

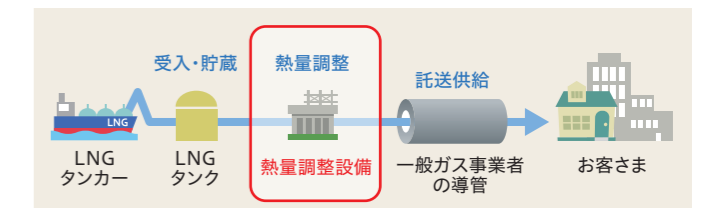
当社は、ガス小売全面自由化によるガス販売拡大を見据え、平成28年6月から堺港発電所において熱量調整設備^{※2}の新設工事を進め、本年9月に本格運用を開始しました。

この設備の運用開始により、当社の託送供給用のガス供給力は年間約60万トンから約90万トンに増加し、十分な供給力を携えてガスの販売活動を進めることができます。

※2：気化した天然ガスに増熱用のLPG（液化石油ガス）を混合して、一般ガス導管事業者などの規定ガス熱量に合わせる設備であり、託送供給するために不可欠な設備



■堺港発電所 熱量調整設備



■お客さまに関電ガスをお届けする流れ

FTTHサービス「eo光」を中心とした暮らしを支えるサービスの提供と、新領域への挑戦

■総合エネルギー事業に次ぐ収益の柱として成長

ケイ・オプティコムでは、高速で信頼性の高い独自の光ファイバーネットワークを活用したFTTHサービス「eo光」を中心に、これまでに約163万件のお客さまにご愛顧いただいています。

おかげさまで、情報通信事業は、総合エネルギー事業に次ぐ、当社グループの収益の柱の一つに成長しています。

現在、同社では「eo光」をはじめ、「eo電気」や「関電ガス」など、お客さまの暮らしを快適・便利にする様々なサービスを提供しています。これらのサービスの中から、お客さまにとって最適なプランをご提案するため、認定を受けた営業スタッフが「暮らしアドバイザー」としてお客さまのご相談にお応えしています。

●サービスラインナップ

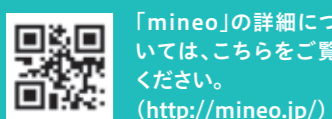


「暮らしアドバイザー」の詳細については、こちらをご覧ください。(http://eonet.jp/kurashiadvisor/)

■今後の成長に向けて

中期経営計画で掲げた収益目標の実現に向けて、既存事業の枠や、関西地域に留まらない新事業の展開をしていきます。

例えば、携帯電話サービス「mineo (マイネオ)」は全国のお客さまにご愛顧いただいております。今年度中の加入者数100万件を目標に、mineo 渋谷、mineo 大阪を中心に、名古屋、浜松など全国に店舗を展開し、事業を拡大してまいります。



「mineo」の詳細については、こちらをご覧ください。(http://mineo.jp/)

●mineo加入者数の推移



京都の街へ電気を送り続ける蹴上発電所

蹴上発電所は、琵琶湖疏水の水力を活用すべく、京都市によって明治24(1891)年に運転が開始されました。

明治28(1895)年には、日本初の路面電車が京都の街を走り、その動力や紡績・織物工場、街灯などに使われたのが、蹴上発電所の電気です。

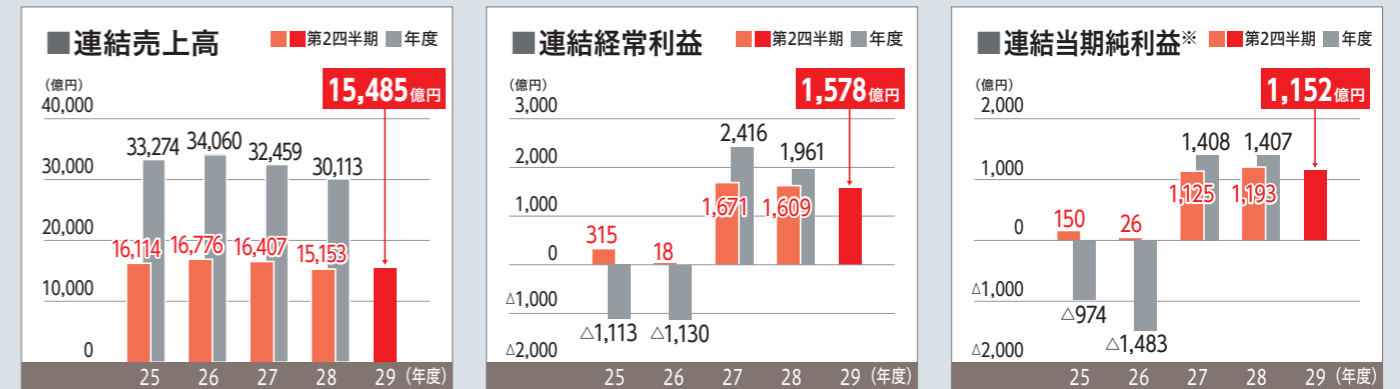
その後、高まる電力需要に応じ設備を更新し、昭和17(1942)年には、当社前身の関西配電株式会社がこれを引き継ぎました。

蹴上発電所は京都や日本の近代化に寄与したことが評価され、昨年9月に「IEEEマイルストーン」※に認定されました。運転開始から100年以上。日本最古の事業用電力発電所は、現在も京都の街へ電気を送り続けています。

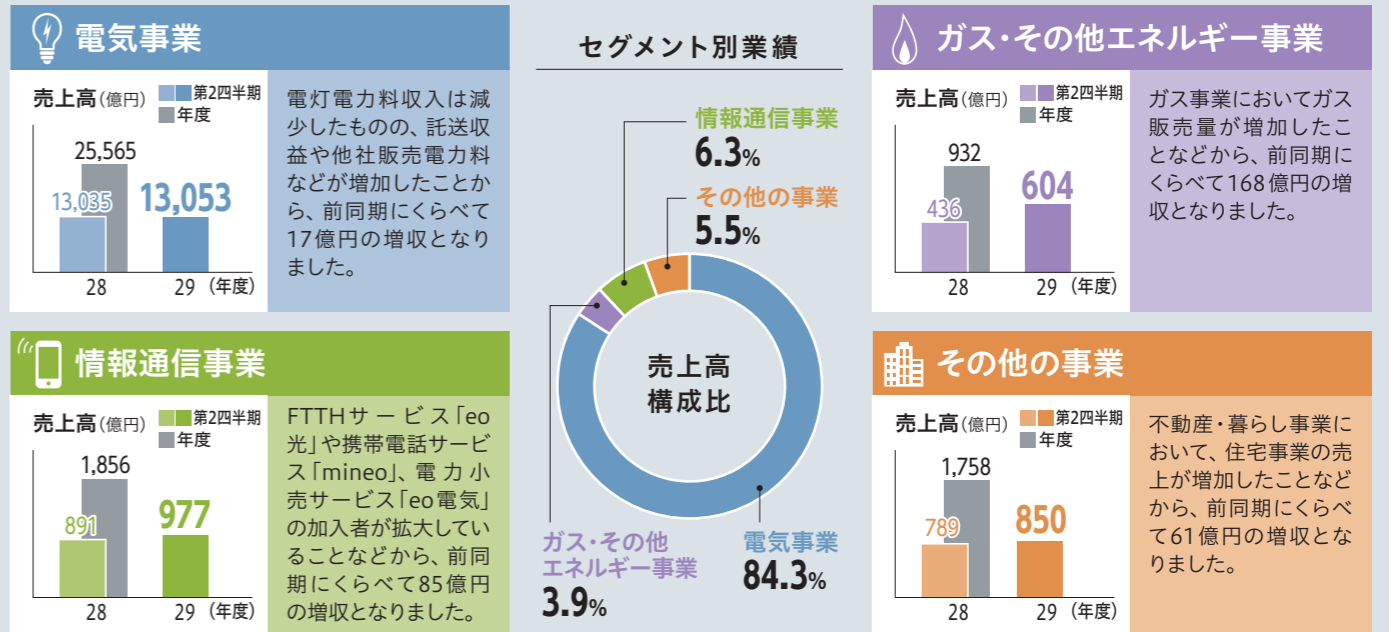


※IEEEマイルストーン：電気・電子技術に関する世界最大の専門家組織「IEEE」が、技術革新のなかでも地域や産業の発展に貢献した歴史的業績を顕彰するもので、1983年に創設。

Financial Highlights




収入面では、販売電力量の減少や電気料金の値下げなどにより電灯電力料収入は減少したものの、託送収益や他社販売電力料などが増加したことに加え、ガス供給事業や情報通信事業の売上高が増加したことなどにより、売上高は前年同期に比べて増収となりました。一方、支出面では、徹底した経営効率化に努めたことに加え、高浜発電所3、4号機の運転再開による費用低減効果があったものの、燃料価格の上昇により燃料費やガス供給事業の原料費が増加したことなどから、経常費用は前年同期に比べて増加しました。この結果、**経常利益は1,578億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,152億円**となりました。




株主さま限定当社施設見学会のご報告

当社事業についてご理解を深めていただくため、株主さま向けの施設見学会を実施しました。


堺港発電所・堺太陽光発電所の見学会（10月11、13日実施）について報告させていただきます。




1 最新鋭のコンバインドサイクル方式の発電の仕組みや、メガソーラーの施工工程などを映像を用いて解説しました。



2 堺太陽光発電所を見学しました。甲子園球場5個分の土地に敷き詰められたソーラーパネルは壮観です。



3 3班に分かれて堺港発電所中央制御室（右写真）、タービンフロア、排熱回収ボイラを見学しました。



4 堺港発電所全体を背景に集合写真を撮影しました。

参加された株主さまのお声 /

- 電気を製造するだけでなく、環境にも特段の配慮がなされていることがよく分かりました。
- 実際に設備を見て、コンバインドサイクル方式の発電の仕組みが理解できました。
- 発電設備だけでなく、堺地域の説明もあって良かったです。

- 毎日電気を使っている、電力会社の存在を考えたことはなかったのですが、今回の見学で身近に感じる事ができました。
- もう少し、色んな設備を見学することができれば良かった。

その他当社を応援するお声や、様々なご意見を多数いただきました。ありがとうございました。

株式に関するマイナンバー制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

〈株式関係業務におけるマイナンバーの利用〉

法令に定められた、配当金や株式の譲渡取引に関する支払調書等には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主さま
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 ☎0120-094-777

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
(その他必要あるときはあらかじめ公告します。)
- 公告方法 公告掲載URL
<http://www.kepco.co.jp/>
(ただし、事故等やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、大阪市において発行される朝日新聞、毎日新聞に掲載して行います。)

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関 (同連絡先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎0120-094-777

株式に関する手続きのお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま → お取引先の証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主さま → 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部
未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

最新の情報は当社ホームページ (<http://www.kepco.co.jp/>) をご覧ください。

関西電力株式会社 総務室 文書・株式グループ
〒530-8270 大阪市北区中之島3丁目6番16号 TEL:06-6441-8821 (代表)

〈表紙〉姫路LNG基地にてLNGの受け入れを行うEBISU号